

平成 28 年 6 月 27 日

受益者の皆様へ

### 弊社投資信託の基準価額の下落について

平素より弊社投資信託をご愛顧賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、平成 28 年 6 月 24 日（金）、以下のファンドの基準価額が、前営業日の基準価額に対して 3% 以上下落しており、その要因につきましてご報告いたします。

ファンド名	6 月 24 日の 基準価額	前営業日比
JA 海外債券ファンド	12,849 円	▲774 円 (▲5.68%)

#### ○ 市況動向

6 月 23 日（木）に欧米の債券相場は下落しました。一方で、外国為替市場においては円高が進行し、当ファンドの評価基準となる東京時間の対顧客相場（三菱東京 UFJ 銀行が発表する対顧客直物電信売買相場）の比較では、ドル円は 23 日の 104.79 円から 24 日の 100.76 円へ（▲3.85%）、ユーロ円は同 118.72 円から 111.48 円へ（▲6.10%）、ポンド円は同 155.25 円から 138.95 円へ（▲10.50%）と下落しました。その他通貨も対円で全面安の展開となりました。

この背景としましては、英国で実施された欧州連合（EU）離脱の是非を問う国民投票において、開票作業が進むにつれて離脱の見通しが強まり、英国経済や EU の将来に対する不安感が高まったことから、日本時間早朝より為替市場で急激なリスク回避の動きが強まったことが考えられます。

#### ○ 今後の運用

今後の運用につきましては、基本的な運用方針に変更はありません。引き続き、日本を除く世界各国の公社債に投資し、ファンダメンタルズ分析と計量分析を併用した運用手法により、投資信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。

以 上

商号等	農林中央金庫
登録金融機関	関東財務局長（登金）第 270 号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会

平成 28 年 6 月 27 日

受益者の皆様へ

### 弊社投資信託の基準価額の下落について

平素より弊社投資信託をご愛顧賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、平成 28 年 6 月 24 日（金）、以下のファンドの基準価額が、前営業日の基準価額に対して 5% 以上下落しており、その要因につきましてご報告いたします。

ファンド名	6 月 24 日の基準価額	前営業日比
農中日経 225 オープン	10,456 円	▲895 円（▲7.88%）

#### ○市況動向

6月24日（金）の国内株式市場は、日経平均株価が前営業日比▲1,286.33円（▲7.92%）の14,952.02円と大幅に下落しました。

この背景としましては、

- ① 英国において、欧州連合（EU）への残留・離脱を問う国民投票の開票が行われ、事前の予想に反して離脱派勝利の観測が伝わるなか、今後の英国を始め欧州全体を巡る懸念を背景として、通貨ポンドやユーロが主要通貨に対して急落したことや、欧米株式の先物市場が大幅に下落したこと。
- ② 国内において、急速な円高の進行から業績への懸念が高まった輸出関連株を中心として、リスク回避的な姿勢から金融関連株や資源市況関連株、建設や小売り、通信などの内需関連株まで幅広い業種が大幅に下落したこと。

などが考えられます。

#### ○基準価額の下落要因

基準価額の下落は、ファンドが組入れている国内株式の多くが下落したことに起因しており、当ファンドの騰落率につきましては、ベンチマークとほぼ同水準となっています。

#### ○今後の運用

今後の運用につきましては、基本的な運用方針に変更はありません。引き続き、ベンチマークに連動した投資成果を目指す運用に注力してまいります。

以 上

商号等	農林中央金庫
登録金融機関	関東財務局長（登金）第 270 号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会

当資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等を保証するものではなく、また事前の通知なしに内容を変更する場合があります。将来の市場環境の変動等により、運用方針は変更される場合があります。投資信託は貯金（預金）保険制度の対象ではありません。当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではなく、勧誘目的のための資料でもありません。ご購入の際は必ず約款をご覧ください。投資信託は、値動きの生じる証券に投資しますので、基準価額は日々変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。また、運用の成果は運用の実績により変動します。投資した資産の価値の減少を含むリスクは投資信託をご購入のお客様に負っていただくこととなります。

平成 28 年 6 月 27 日

受益者の皆様へ

### 弊社投資信託の基準価額の下落について

平素より弊社投資信託をご愛顧賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、平成 28 年 6 月 24 日（金）、以下のファンドの基準価額が、前営業日の基準価額に対して 5% 以上下落しており、その要因につきましてご報告いたします。

ファンド名	6 月 24 日の基準価額	前営業日比
JA TOPIX オープン	10,138 円	▲792 円（▲7.25%）

#### ○市況動向

6 月 24 日（金）の国内株式市場は、TOPIX が前営業日比 ▲94.23 ポイント（▲7.26%）の 1,204.48 ポイントと大幅に下落しました。

この背景としましては、

- ① 英国において、欧州連合（EU）への残留・離脱を問う国民投票の開票が行われ、事前の予想に反して離脱派勝利の観測が伝わるなか、今後の英国を始め欧州全体を巡る懸念を背景として、通貨ポンドやユーロが主要通貨に対して急落したことや、欧米株式の先物市場が大幅に下落したこと。
- ② 国内において、急速な円高の進行から業績への懸念が高まった輸出関連株を中心として、リスク回避的な姿勢から金融関連株や資源市況関連株、建設や小売り、通信などの内需関連株まで幅広い業種が大幅に下落したこと。

などが考えられます。

#### ○基準価額の下落要因

基準価額の下落は、ファンドが組入れている国内株式の多くが下落したことに起因しており、当ファンドの騰落率につきましては、ベンチマークとほぼ同水準となっています。

#### ○今後の運用

今後の運用につきましては、基本的な運用方針に変更はありません。引き続き、ベンチマークに連動した投資成果を目指す運用に注力してまいります。

以 上

商号等	農林中央金庫
登録金融機関	関東財務局長（登金）第 270 号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会

当資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等を保証するものではなく、また事前の通知なしに内容を変更する場合があります。将来の市場環境の変動等により、運用方針は変更される場合があります。投資信託は貯金（預金）保険制度の対象ではありません。当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではなく、勧誘目的のための資料でもありません。ご購入の際は必ず約款をご覧ください。投資信託は、値動きの生じる証券に投資しますので、基準価額は日々変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。また、運用の成果は運用の実績により変動します。投資した資産の価値の減少を含むリスクは投資信託をご購入のお客様に負っていただくこととなります。

平成 28 年 6 月 27 日

受益者の皆様へ

### 弊社投資信託の基準価額の下落について

平素より弊社投資信託をご愛顧賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 28 年 6 月 24 日（金）、以下のファンドの基準価額が、前営業日の基準価額に対して 5% 以上下落しており、その要因につきましてご報告いたします。

ファンド名	6 月 24 日の基準価額	前営業日比
J A 日本株式ファンド	10,811 円	▲798 円（▲6.87%）

#### ○市況動向

6 月 24 日（金）の国内株式市場は、TOPIX が前営業日比▲94.23 ポイント（▲7.26%）の 1,204.48 ポイント、日経平均株価が前営業日比▲1,286.33 円（▲7.92%）の 14,952.02 円と大幅に下落しました。

この背景としましては、

- ① 英国において、欧州連合（EU）への残留・離脱を問う国民投票の開票が行われ、事前の予想に反して離脱派勝利の観測が伝わるなか、今後の英国を始め欧州全体を巡る懸念を背景として、通貨ポンドやユーロが主要通貨に対して急落したことや、欧米株式の先物市場が大幅に下落したこと。
- ② 国内において、急速な円高の進行から業績への懸念が高まった輸出関連株を中心として、リスク回避的な姿勢から金融関連株や資源市況関連株、建設や小売り、通信などの内需関連株まで幅広い業種が大幅に下落したこと。

などが考えられます。

#### ○基準価額の下落要因

基準価額の下落は、当ファンドにて組入れている輸送用機器などの輸出関連株や、銀行業などの金融関連株など、組入銘柄の多くが下落したことに起因するものです。

#### ○今後の運用

今後の運用につきましては、基本的な運用方針に変更はありません。金利や為替などの外部環境に注視しつつ、国内景気見通しや企業業績動向などを慎重に見極め、適宜銘柄入替を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

以 上

商号等	農林中央金庫
登録金融機関	関東財務局長（登金）第 270 号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会

当資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等を保証するものではなく、また事前の通知なしに内容を変更する場合があります。将来の市場環境の変動等により、運用方針は変更される場合があります。投資信託は貯金（預金）保険制度の対象ではありません。当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではなく、勧誘目的のための資料でもありません。ご購入の際は必ず目論見書をご覧ください。投資信託は、値動きの生じる証券に投資しますので、基準価額は日々変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。また、運用の成果は運用の実績により変動します。投資した資産の価値の減少を含むリスクは投資信託をご購入のお客様に負っていただくこととなります。

平成 28 年 6 月 27 日

受益者の皆様へ

### 弊社投資信託の基準価額の下落について

平素より弊社投資信託をご愛顧賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 28 年 6 月 24 日（金）、以下のファンドの基準価額が、前営業日の基準価額に対して 5% 以上下落しており、その要因につきましてご報告いたします。

ファンド名	6 月 24 日の基準価額	前営業日比
農中日本株オープン 【愛称：ニューチョイス】	7,005 円	▲515 円（▲6.85%）

#### ○市況動向

6 月 24 日（金）の国内株式市場は、TOPIX が前営業日比▲94.23 ポイント（▲7.26%）の 1,204.48 ポイント、日経平均株価が前営業日比▲1,286.33 円（▲7.92%）の 14,952.02 円と大幅に下落しました。

この背景としましては、

- ① 英国において、欧州連合（EU）への残留・離脱を問う国民投票の開票が行われ、事前の予想に反して離脱派勝利の観測が伝わるなか、今後の英国を始め欧州全体を巡る懸念を背景として、通貨ポンドやユーロが主要通貨に対して急落したことや、欧米株式の先物市場が大幅に下落したこと。
- ② 国内において、急速な円高の進行から業績への懸念が高まった輸出関連株を中心として、リスク回避的な姿勢から金融関連株や資源市況関連株、建設や小売り、通信などの内需関連株まで幅広い業種が大幅に下落したこと。

などが考えられます。

#### ○基準価額の下落要因

基準価額の下落は、当ファンドにて組入れている輸送用機器などの輸出関連株や、銀行業などの金融関連株など、組入銘柄の多くが下落したことに起因するものです。

#### ○今後の運用

今後の運用につきましては、基本的な運用方針に変更はありません。金利や為替などの外部環境に注視しつつ、国内景気見通しや企業業績動向などを慎重に見極め、適宜銘柄入替を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

以 上

商号等	農林中央金庫
登録金融機関	関東財務局長（登金）第 270 号
加入協会	日本証券業協会 一般社団法人金融先物取引業協会

当資料は当社が信頼できると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、完全性等を保証するものではなく、また事前の通知なしに内容を変更する場合があります。将来の市場環境の変動等により、運用方針は変更される場合があります。投資信託は貯金（預金）保険制度の対象ではありません。当資料は金融商品取引法に基づく開示書類ではなく、勧誘目的のための資料でもありません。ご購入の際は必ず目論見書をご覧ください。投資信託は、値動きの生じる証券に投資しますので、基準価額は日々変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。また、運用の成果は運用の実績により変動します。投資した資産の価値の減少を含むリスクは投資信託をご購入のお客様に負っていただくこととなります。